

縁が丘の台地にて

甲斐市立双葉中学校
学校だより 第10号
平成28年10月25日
発行 長田 靖



秋の双葉路

自分に挑戦した強歩大会

10月15日（土），放射冷却で朝の気温は10℃近くまで下がり，スタート地点は張り詰めた空気につつまれていました。この時期らしい晴天に恵まれたこの日，校内強歩大会が行われました。午前9時に女子，その後10分後に男子が双葉スポーツ公園をスタートし，双葉中学校までの全長12kmに挑みました。

特徴ある地形によるアップ・ダウンや連続するカーブ，広い道路の横断，そして12kmという長距離など，変化に富んだ，そして難易度の高いコースです。一方，風に揺れるコスモスや収穫時期を迎えて色づいた田んぼ，紅葉の気配のする木々，遠くの山脈と澄んだ空気…，普段は意識しない里山の美しさに触れるコースとも言えます。

生徒たちは体育科の授業を通して身に付けた走りと，自分のペースを守りながら思い思いのピッチを刻んで学校を目指し，無事にゴールできました。

校内強歩大会（全校ベスト10）

男子

- | | |
|-------------|--------|
| ① F Sくん（3年） | 44分40秒 |
| ② O Kくん（3年） | 45分09秒 |
| ③ A Sくん（3年） | 45分11秒 |
| ④ K Sくん（2年） | 47分30秒 |
| ⑤ O Rくん（2年） | 47分51秒 |
| ⑥ K Kくん（2年） | 48分22秒 |
| ⑦ S Yくん（3年） | 48分30秒 |
| ⑧ N Tくん（3年） | 49分07秒 |
| ⑨ F Yくん（3年） | 49分35秒 |
| ⑩ I Sくん（3年） | 49分51秒 |

女子

- | | |
|-----------|-----------|
| S Sさん（2年） | 56分45秒 |
| N Kさん（2年） | 56分51秒 |
| N Rさん（1年） | 58分57秒 |
| U Sさん（3年） | 1時間00分00秒 |
| I Rさん（3年） | 1時間00分31秒 |
| T Sさん（2年） | 1時間00分59秒 |
| S Mさん（3年） | 1時間01分18秒 |
| D Aさん（2年） | 1時間01分26秒 |
| N Hさん（3年） | 1時間02分25秒 |
| T Rさん（2年） | 1時間04分09秒 |

本校のコースは，すべて一般道を使用します。この大会を事故等がなく安全に実施できますのは，PTAの役員さんやボランティアの方々，交通安全協会双葉支部の皆さん，交通整理の警備員さんなど，たくさんの皆さまのご支援とご協力の賜物です。また，今年も沿道からあたたかな声援をくださった地域の皆さんから元気を頂きました。

終了後，コース監視などにご協力いただいた方々から，コースの安全管理・大会の運営面に関して感想や意見，生徒のがんばりに対するお褒めの言葉を頂戴しました。より良い行事にするために，来年度以降の企画・運営に生かしていきたいと思います。



そのページが新たな世界への扉

今年も読書週間が近づいてきました。10月27日から11月9日，文化の日を中心とした2週間が読書週間の開催期間です。1924（大正13）年に始まったこの読書週間は，中断期間があったものの，90年もの歴史を持っています。

私は時々，朝読書のようすを見せてもらっていますが，とてもいいですね。一人一人が本に向かい，学校内が静けさに包まれます。休み時間に本を開いている人も何人か見かけます。少しの時間を見つけて本に向かうのはいいことです。

一流の作者が書いた本の中には，普通には体験できないような不思議で，感動的な世界が広がっています。読み進めていくと，その世界にスッと引き込まれ，感動体験を通して心が広くなっています。特に，若いさんは柔軟で感受性豊かな心を持っていますから，素晴らしいものや美しいもの，感動的なもの，一流といわれるものにできるだけ多く触れてほしいと願っています。

双葉中でも，昨日から読書週間にあわせて次のような取組が行われます（詳しくは「図書館だより」10月号で）。

- ① 朝読書を7分から10分に延長します！
- ② 図書館で本を借りるとポイントが付きます！！

「灯火親しむべし（韓愈‘符説書城南’より）」。夜でなくてもよいので，まず1冊の本を手に取ることから始めましょう。



2学期後半に向けて…

頑張る双中生！



上の写真は，10月20日（木）に行われた賞状の披露伝達集会の様子です。

2学期に入ってから行われた大会，各種コンクールで素晴らしい成績を収めた人や，強歩大会での上位入賞者を紹介しました。

また，後期学級役員の認証書の授与も行われました。新役員のみなさんは，集団の向上と進歩に向けて自覚と自負心を持って活躍してほしいです。期待しています。

ここいらで，中間の振り返りが必要だと思います。

自分なりに成長や進歩を感じていることが，きっとあるでしょう。逆に，つい避けたり，後回しにしていることもあるかもしれません（大人にだってあります）。

肝心なのは，成果や課題を通して自分を見つめる「目」を持つこと，自分と語り合える「もう1人の自分」を育てることです。みなさん一人一人の成長を願っています。